

## 政府開発援助中期目標の達成状況

中期目標	策定期期	目 標	実 績
第 1 次 中期目標	1978(昭和 53)年 7月	○ 1980(昭和55)年の援助実績を、1977(昭和52)年の援助実績(14.24億ドル)の2倍(28.48億ドル)とする。	・1978(昭和53)年 22.15億ドル 1979(昭和54)年 26.85億ドル 1980(昭和55)年 33.53億ドル ・達成率 117.73% (33.53億ドル/28.48億ドル)
第 2 次 中期目標	1981(昭和 56)年 1月	○ 1981(昭和56)年から1985(昭和60)年までの援助実績の総額を、1976(昭和51)年から1980(昭和55)年までの援助実績の総額(106.8億ドル)の2倍(213.6億ドル)以上とする。	・1981(昭和56)年 31.71億ドル 1982(昭和57)年 30.23億ドル 1983(昭和58)年 37.61億ドル 1984(昭和59)年 43.19億ドル 1985(昭和60)年 37.97億ドル 計 180.71億ドル ・達成率84.6% (180.7億ドル/213.6億ドル)
第 3 次 中期目標	1985(昭和 60)年 1月	1986(昭和61)年から1990(平成2)年までの実績の総額を、400億ドル以上とする。 1992(平成4)年の援助実績を、1985(昭和60)年(37.97億ドル)の2倍(75.94億ドル)とする。 (上記の目標については、1987(昭和62)年5月に、2年間前倒しする(1990(平成2)年の援助実績を76億ドル以上とする。)こととされた。)	・1986(昭和61)年 56.34億ドル 1987(昭和62)年 73.42億ドル  の目標が1987(昭和62)年に達成されたため、の達成を待たずに、新たに、第4次中期目標が策定された。
第 4 次 中期目標	1988(昭和 63)年 1月	○ 1988(昭和63)年から1992(平成4)年までの援助実績の総額を、1983(昭和58)年から1988(昭和63)年までの援助実績の総額(250億ドル)の2倍(500億ドル)以上とする。 (資金還流計画(1987(昭和62)年から1990(平成2)年までの3年間で総額300億ドル以上) 資金還流計画の拡充(1987(昭和62)年から1992(平成4)年までの5年間で総額650億ドル以上))	・1988(昭和63)年 91.34億ドル 1989(平成元年)年 89.65億ドル 1990(平成2)年 90.69億ドル 1991(平成3)年 109.52億ドル 1992(平成4)年 111.51億ドル 計 492.71億ドル ・達成率 98.54% (492.71億ドル/500億ドル)
第 5 次 中期目標	1993(平成 5)年 1月	○ 1993(平成5)年から1997(平成9)年までの援助実績の総額を700億ドルないし750億ドルとする。 (資金協力計画(1993(平成5)年から1997(平成9)年までの5年間で総額1,200億ドル程度))	・1993(平成5)年 112.59億ドル 1994(平成6)年 132.39億ドル 1995(平成7)年 144.89億ドル 1996(平成8)年 94.39億ドル 1997(平成9)年 93.58億ドル 計 577.84億ドル(82.55%)
第1次から第5次までの通算目標達成率(各目標達成率の幾何平均)			約96%

(注) 1 外務省の資料に基づき当省が作成した。

2 「第5次中期目標」における量的目標の達成率には、平成8年度以降の大幅な円安、当該目標期間の円借款の回収金の増加、国際金融機関への出資金の減少(8年度)などが影響しているものとみられる。